

Dell™ U2412M モニタ

[ユーザーガイド](#)

[ディスプレイ解像度を1920 x 1200 \(最大\)に設定する「安全上の注意」](#)

本文中の情報は、通知することなく変更することがあります。

© 2011-2015 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

商標は、このテキストで使用される：DellおよびDELLのロゴはDell Inc.の商標です。MicrosoftおよびWindowsは商標またはアメリカ合衆国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。Intelは、米国およびその他におけるIntel Corporationの登録商標の国です。ATIはAdvanced Micro Devices、Incの登録商標です。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model U2412Mb

2015 年 7 月 Rev. A08

Dell™ U2412M モニタ

[製品の特徴](#)

[モニタのセットアップ](#)

[モニタの操作](#)

[問題を解決する](#)

[付録](#)

注、注記および注意



注記：注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。



注意：注意はハードウェアの破損またはデータ損失の可能性を表し、その防止策をご紹介します。



警告：警告は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。

© 2011-2015 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

商標は、このテキストで使用される：*Dell*および*DELL*のロゴはDell Incの商標です。*Microsoft*および*Windows*は商標またはアメリカ合衆国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。*Intel*は、米国およびその他におけるIntel Corporationの登録商標の国です。とATIはAdvanced Micro Devices、Incの登録商標です。*ENERGY STAR*は、米国環境保護省の登録商標です。*ENERGY STAR* パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model U2412Mb

2015 年 7 月 Rev. A08

モニターについて

Dell™ U2412M モニタ

- [パッケージの内容](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの確認](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグ・アンド・プレイ機能](#)
- [ユニバーサル・シリアルバス \(USB\) インターフェース](#)
- [LCDモニター品質とピクセルポリシー](#)
- [保守のガイドライン](#)

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネント: がすべて付属しています。コンポーネント: がすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは[Dellにご連絡ください](#)。

- 🔪 注記: 一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。
- 🔪 注記: これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



- モニター



- スタンド



- 電源ケーブル



- VGAケーブル



- DVIケーブル



- USBアップストリームケーブル (モニター
のUSBポートを有効にします)



- ドライバとマニュアルメディア
- クイックセットアップガイド
- 安全情報

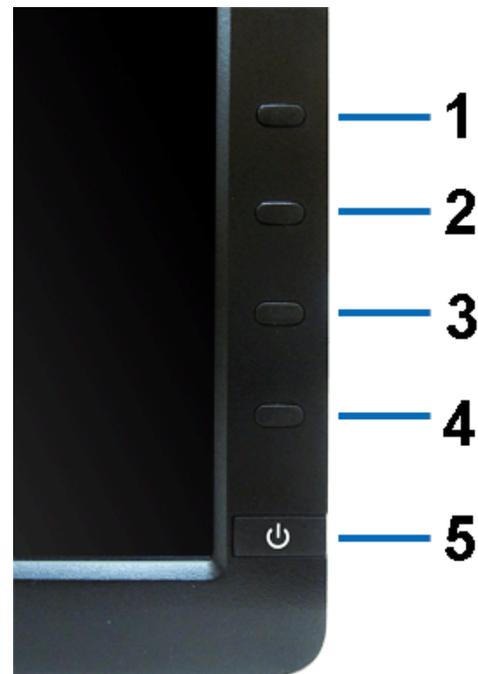
製品の特徴

U2412M フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)が搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- 60.96 cm (24 インチ) 表示可能領域のディスプレイ(対角で測定)。1920 x 1200 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- チルト、スイベル、垂直引き伸ばし、回転調整機能。
- 取り外し可能なスタンドとVESA(ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーンディスプレイ(OSD)調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル(INF)、画像カラーマッピングファイル(ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- 省エネ機能 (エネルギースターに準拠)。
- セキュリティロックスロット。
- スタンドロック。
- 資産管理対応。
- 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能。
- EPEAT金認定。
- ハロゲン還元。
- TCO認定ディスプレイ。
- PowerNap ソフトウェア付属 (モニタに付属の CD に同梱されています)。

部品とコントロールの確認

正面図

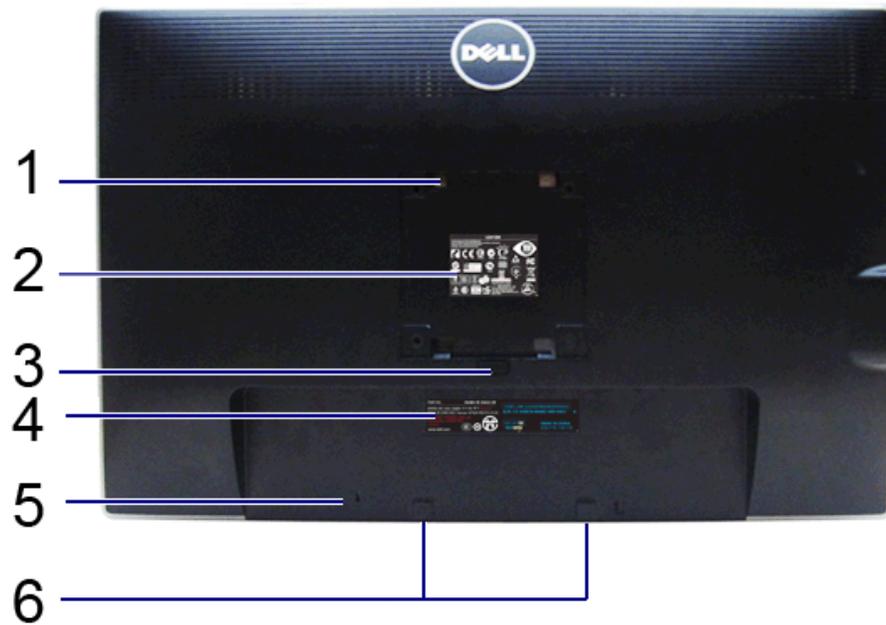


正面図

前面パネルのコントロール

ラベル	説明
1	プリセットモード(デフォルト、しかし設定可能)
2	明るさ/コントラスト(デフォルト、しかし設定可能)
3	メニュー
4	終了
5	電源 (パワーライトインジケータ付き)

後方図



後方図

背面図(モニターのスタンド付き)

ラベル	説明	使用
1	VESA取り付け穴 (100 mm x 100 mm - 接続されたベースプレートの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター (100 mm x 100 mm)
2	規制ラベル	規制承認を表示します
3	スタンド取外しボタン	スタンドをモニターから外します
4	バーコード・シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡してください
5	セキュリティロックスロット	セキュリティ ケーブル ロックでモニターを保護します
6	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションの Dell サウンドバーを取り付ける 注意: デルサウンドバーを取り付ける前に取付スロットを覆っているプラスチックのカバーを取り除いて下さい。
7	USBダウンストリームポート	USB デバイスを接続してください
8	ケーブル管理スロット	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニタにロックする (ネジは含まれていません)

側面図



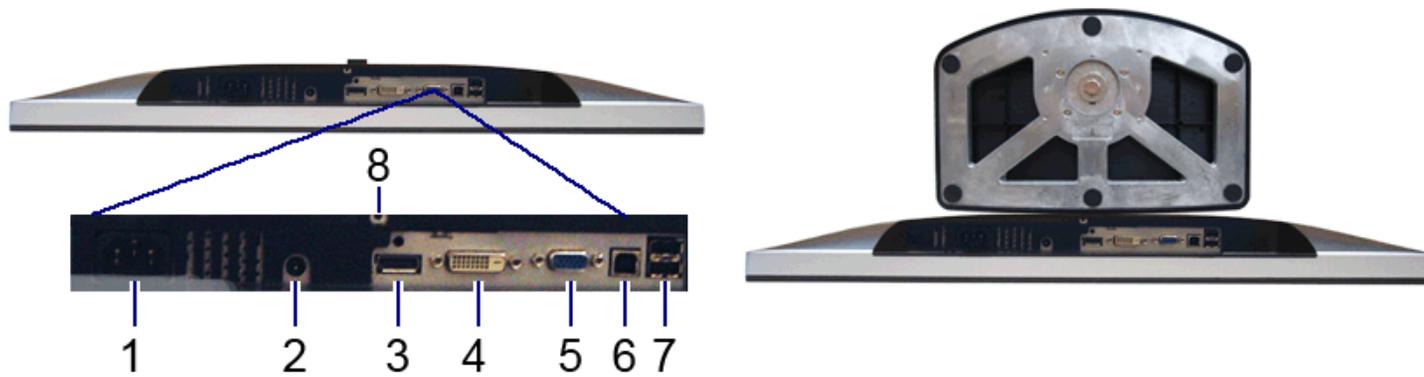
USB downstream ports

左側面図



右側面図

底面図



底部図

モニタスタンド付き底面図

ラベル	説明	使用
1	AC電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続してください
2	Dell Soundbar 用 直流電源コネク ター	Dell Soundbar 用電源コードを接続してください（オプション）
3	DPコネクタ	コンピューターの DPI ケーブルを接続してください
4	DVIコネクタ	コンピューターの DVI ケーブルを接続してください
5	VGAコネクタ	コンピューターの VGA ケーブルを接続してください
6	USBアップスト リームポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニターとコンピューターに接続してください。接続すると、モニターの側面と最下部にある USB 接続を使用できます
7	USBダウンスト リームポート	USB デバイスを接続してください。このコネクタは、USB ケーブルをコンピューターと、モニターの USB 上流ケーブルに接続した後にのみ利用できます
8	スタンドのロック 機能	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニタにロックする（ネジは含まれていません）

モニター仕様

フラットパネル仕様

モデル	U2412M
スクリーン・タイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルタイプ	平面スイッチ
画面寸法	60.96 cm (24 インチ表示可能画像サイズ)
事前設定ディスプレイ領域	518.4 (水平) x 324.0 (垂直) mm
水平	518.4 mm (20.3 inches)
垂直	324.0 mm (12.7 inches)
ピクセル・ピッチ	0.27 mm
表示角度	178° (垂直) 標準、 178° (水平) 標準
ルミナンス出力	300 cd/m ² (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)、2M 対 1 (典型的な動的コントラスト オン)
面板コーティング	ハードコーティング 3H での遮光
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間	8 ms ツー灰色灰色標準
色の深さ	16.7 万種類の色v
色域	82%*

* [U2412M]の色域(標準)は、CIE 1976 (82%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。

解像度仕様

モデル	U2412M
水平走査幅	30 kHz ~ 83 kHz (自動)
垂直走査幅	50 Hz ~ 61 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	60Hz で 1920 x 1200

ビデオのサポートモード

モデル	U2412M
ビデオディスプレイ機能 (DVI&DP 再生)	480p, 576p, 720p, 1080p, 576i, 1080i

事前設定ディスプレイ・モード

U2412M

ディスプレイ・モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル・クロック (MHz)	同期極 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1600 x 1200	75.0	60.0	162.0	+/+
VESA, 1680 x 1050	64.7	59.9	119.0	+/-
VESA, 1920 x 1080	66.6	59.9	138.5	+/-
VESA, 1920 x 1200	74.0	60.0	154.0	+/-

電氣的仕様

モデル	U2412M
ビデオ入力信号	アナログRGB、0.7 ボルト +/- 5%、正電極が 75 オーム入力インピーダンス デジタル DVI-D TMDS、50 オーム入力インピーダンスで各微分線、正電極に対して600mV DP(ディスプレイポート) 1.1a 信号入力対応
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリーTTLレベル、SOG (複合同期オン・グリーン)
AC入力電圧/周波数/電流	100 ~ 240 VAC / 50 または 60 Hz ± 3 Hz / 1.2 A (一般)
インラッシュ電流	120 V : 30 A (最大) 240 V : 60 A (最大)

物理特性

モデル	U2412M
コネクタ・タイプ	15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ、DP(ディスプレイポート)、黒コネクタ。
信号ケーブル・タイプ	デジタル：取外可能、DVI-D、固定ピン、出荷時はモニターとは別 アナログ：取外可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターとは別
寸法 (スタンド付き)	
高さ (拡張)	513.5 mm (20.22 inches)
高さ (圧縮)	398.5 mm (15.69 inches)
幅	556.0 mm (21.89 inches)
奥行き	180.3 mm (7.10 inches)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	361.6 mm (14.24 inches)
幅	556.0 mm (21.89 inches)
奥行き	64.9 mm (2.56 inches)
スタンド寸法	
高さ (拡張)	400.7 mm (15.78 inches)
高さ (圧縮)	285.7 mm (11.25 inches)
幅	279.8 mm (11.02 inches)
奥行き	180.3 mm (7.10 inches)
重量	
重さ (パッケージ含む)	18.23 lbs (8.27 kg)
重さ(スタンド・アセンブリとケーブルを含む)	13.73 lbs (6.24 kg)
重さ (スタンド・アセンブリなし) (壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし)	8.73 lbs (3.97 kg)
スタンド・アセンブリの重さ	3.87 lbs (1.76 kg)
フロント フレーム (ツヤあり)	5.0 グロス本体 (最大) (黒フレーム) 20.0 グロス本体 (最大) (シルバーフレーム)

環境特性

モデル	U2412M
温度	
運転時	0°C ~ 40°C
非運転時	ストレージ: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 出荷時 -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
運転時	10% ~ 80% (結露しないこと)
非運転時	ストレージ: 5% ~ 90% (結露しないこと) 輸送時: 5% ~ 90% (結露しないこと)
高度	
運転時	3,048 m (10,000 cm) 最大
非運転時	10,668 m (35,000 ft) 最大
熱発散	245.66 BTU/時(最大) 129.66 BTU/時(標準)

電源管理モード

VESA DPMTM 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「パワーセーブモード」*と呼びます。コンピュータがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです：

U2412M

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	青	72 W (最大) ** 29 W (一般)
無効モード	無効	無効	空白	黄色	0.5 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

Energy Star	電源消費
オンモード	24.06 W***

OSDは、通常の動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

Dell U2412M

PCからの信号なし。キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。何も表示されない場合は、今すぐモニタボタンを押して、オンスクリーンディスプレイメニューから正しい入力ソースを選択してください。



コンピュータから信号がありません。キーボードのどれかのキーを押すかマウスを動かして、呼び起こしてください。別の入力ソースに変更するには、モニタボタンを再び押してください。

コンピュータがアクティブになり、モニタでOSDにアクセスできるようになります。



注記：本モニターは、ENERGY STAR[®]-準拠で。

* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

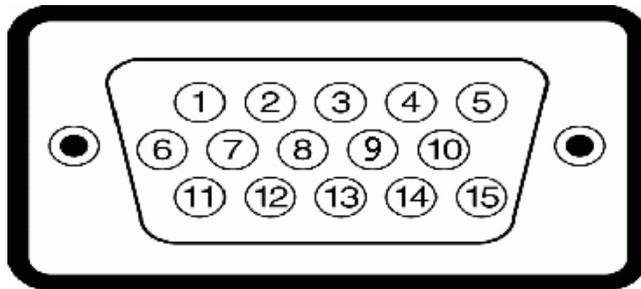
** 最大消費電力は最大輝度、DellサウンドバーおよびUSBと積極的な測定され。

*** エネルギー消費（オンモード）は230ボルト/50 Hzでテストされます。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。従って、お客様は電氣的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

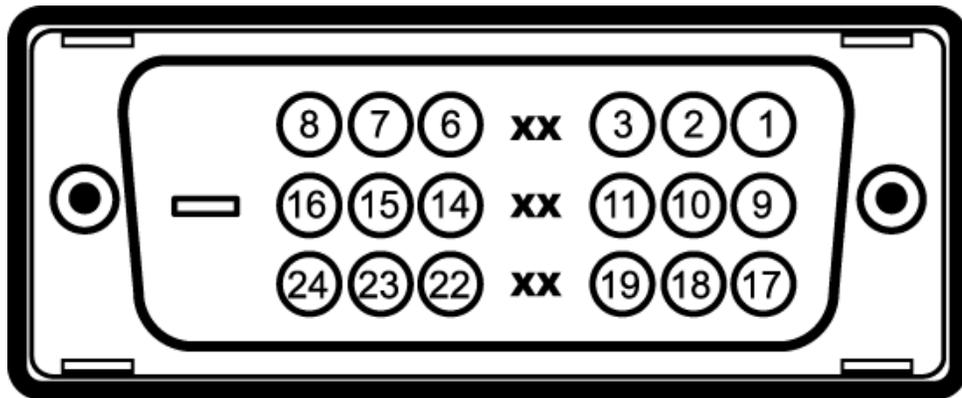
ピン割当

VGAコネクタ



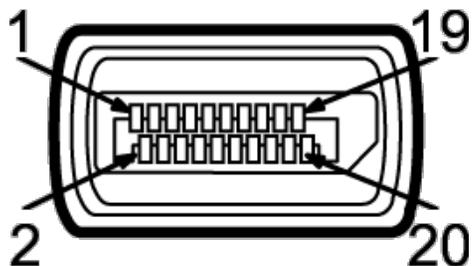
ピン数	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピュータ 5V/3.3V
10	GND-同期
11	GND
12	DDCデータ
13	H-同期
14	V-同期
15	DDCクロック

DVI コネクタ



ピン数	24-接続された信号ケーブルの24ピン側
1	TMDS RX2-
2	TMDS RX2+
3	TMDSアース
4	浮動
5	浮動
6	DDCクロック
7	DDCデータ
8	浮動
9	TMDS RX1-
10	TMDS RX1+
11	TMDSアース
12	浮動
13	浮動
14	+5V/+3.3V電源
15	自己診断テスト
16	ホットプラグ検出
17	TMDS RX0-
18	TMDS RX0+
19	TMDSアース
20	浮動
21	浮動
22	TMDSアース
23	DDCクロック +

DPコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML0(p)
2	アース
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	アース
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	アース
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	アース
12	ML3(n)
13	アース
14	アース
15	AUX(p)
16	アース
17	AUX(n)
18	HPD
19	DP_PWR戻る
20	+3.3V DP_PWR

プラグ・アンド・プレイ機能

プラグ・アンド・プレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ・データ・チャンネル（DDC）プロトコルを使って、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ特定データ（EDID）を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

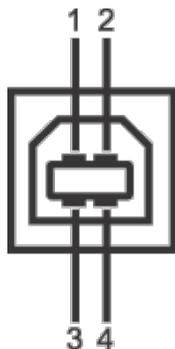
ユニバーサル・シリアルバス（USB）インターフェース

本項では、モニターの左側で利用できるUSBポートについて説明します。

 **注記：**このモニターは、高速認定USB2.0インターフェースをサポートしています。

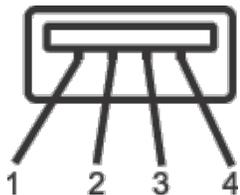
転送速度	データ率	電源消費
高速	480Mbps	2.5W（最大、各ポート）
全速度	12Mbps	2.5W（最大、各ポート）
低速度	1.5Mbps	2.5W（最大、各ポート）

USBアップストリームコネクタ



ピン数	4ピン(コネクタの側面に表示)
1	DMU
2	VCC
3	DPU
4	GND

USBダウンストリームコネクタ



ピン数	信号ケーブルの4ピン側
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND

USB ポート

- 1アップストリーム - 後方
- 4ダウンストリーム - 後方に2つ、左側面に2つ

 **注記：** USB 2.0機能にはUSB 2.0対応のコンピュータが必要です。

 **注記：** モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dellサポート(support.dell.com)を参照してください。

保守のガイドライン

モニターを洗浄する

-  **警告：** モニターの洗浄前には、[安全のしおり](#)を読み、その指示に従ってください。
-  **警告：** モニターの洗浄前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

ベストプラクティスを実現するために、モニタを開梱、洗浄、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください。

- 静電気防止スクリーンを洗浄するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗浄ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- めるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗浄します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取扱には注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

[目次ページに戻る](#)

モニターのセットアップ

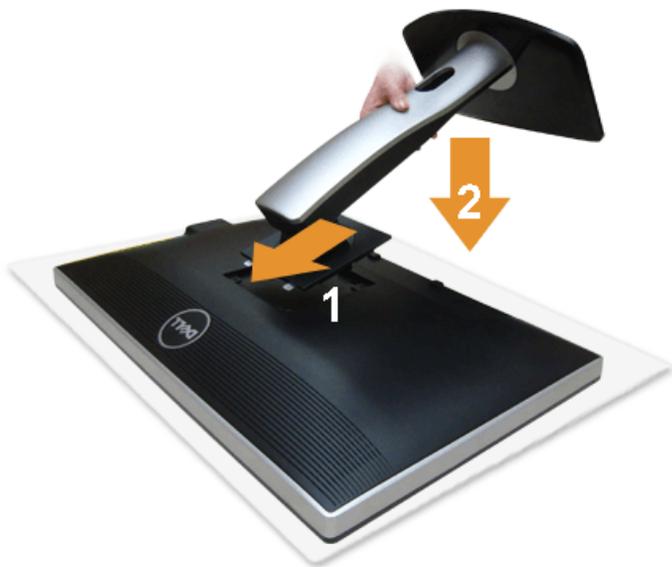
Dell™ U2412M モニタ

- [スタンドを取り付ける](#)
 - [モニターを接続する](#)
 - [ケーブルを調整する](#)
 - [サウンドバーを取り付ける AX510/AX510PA \(オプション\)](#)
 - [スタンドを取り外す](#)
 - [壁取り付け\(オプション\)](#)
-

スタンドを取り付ける

 注記：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

 注記：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



モニタースタンドを取り付けるには:

1. カバーを外して、その上にモニターを載せます。
 2. モニター背面の溝をスタンド上部の2つのタブに合わせます。
 3. スタンドを押して、はめ込んでください。
-

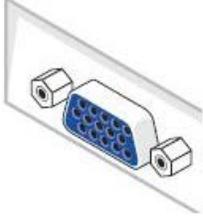
モニターを接続する

警告：このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#)に従ってください。

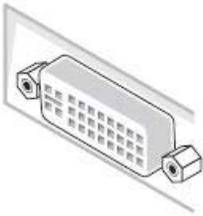
モニターをコンピュータに接続する：

1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。

モニターの青い (VGA) ケーブルをユーザーのコンピューターにつなぎます。



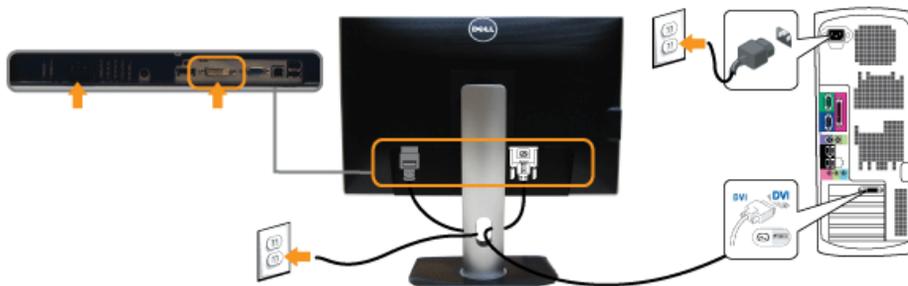
注記：コンピュータが白の DVI コネクタに対応している場合は、白の DVI ケーブルをモニタと、コンピュータの白の DVI コネクタに接続します。



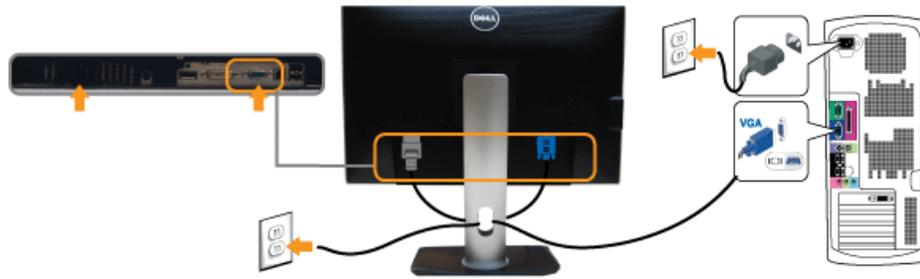
注記：青いVGA、白いDVIおよび黒いDisplayPortケーブルを同時にコンピュータに接続しないでください。

2. 白い(デジタルDVI-D)または青い(アナログVGA)または黒い(DisplayPort)ディスプレイコネクタケーブルを、コンピュータ背面の対応するビデオポートに接続します。同じコンピュータで3本のケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ2台の異なるコンピュータに接続されているときのみ、すべてのケーブルを使用できます。

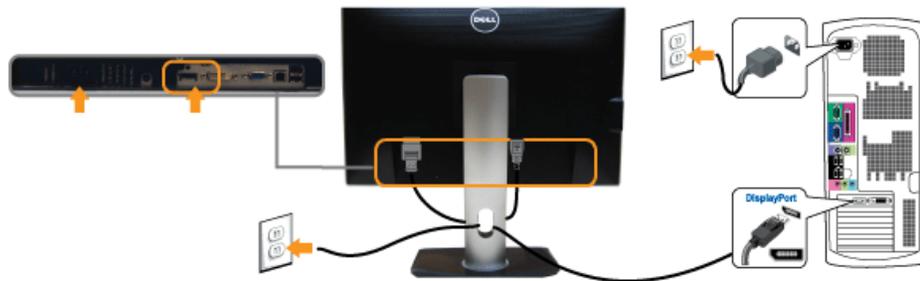
白いDVIケーブルを接続する



青いVGAケーブルを接続する



接続黒いディスプレイポートケーブル

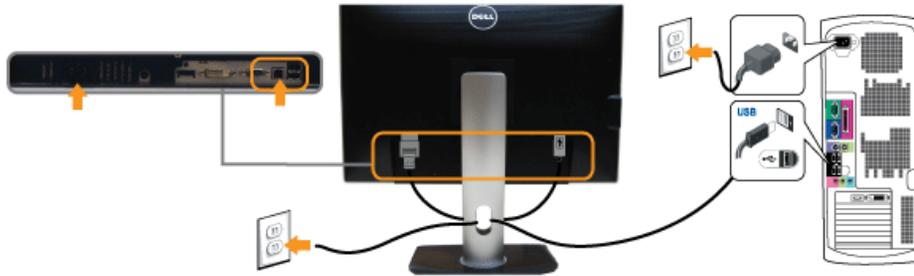


△ 注意：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピュータの外観は変わることはあります。

USBケーブルを接続する

DVI/VGAケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従ってUSBケーブルをコンピュータに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

1. アップストリームUSBケーブル (付属のケーブル) をモニターのアップストリームポートに、次にコンピュータの適切なUSBポートに接続します(詳細は[底面図](#)を参照)。
2. USB周辺機器をモニターのダウンストリームUSBポート(横または底面)に接続します。(詳細については、[側面](#)または[底面](#)を参照してください)。
3. コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、問題を解決するを参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。



ケーブルを調整する



モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#) を参照) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

サウンドバーを取り付ける AX510/AX510PA (オプション)



△ **注意:** Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

✎ **注記:** サウンドバーパワーコネクタ +12V DC 出力は、オプションのDellサウンドバー専用です。

1. モニター背面から、2つのスロットをモニター背面の下部沿いにある2つのタブに合わせながら、サウンドバーを取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. サウンドバーをオーディオ電源DCアウトソケットに接続します (詳細は、[底面図](#)を参照)。
4. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します。

HDMI/DP の場合は、ミニステレオのプラグをモニターのオーディオ出力ポートに挿入できます。サウンドが出力されない場合は、オーディオ出力が HDMI/DP 出力に設定されているかどうか PC を確認してください。

スタンドを取り外す

 注記：台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

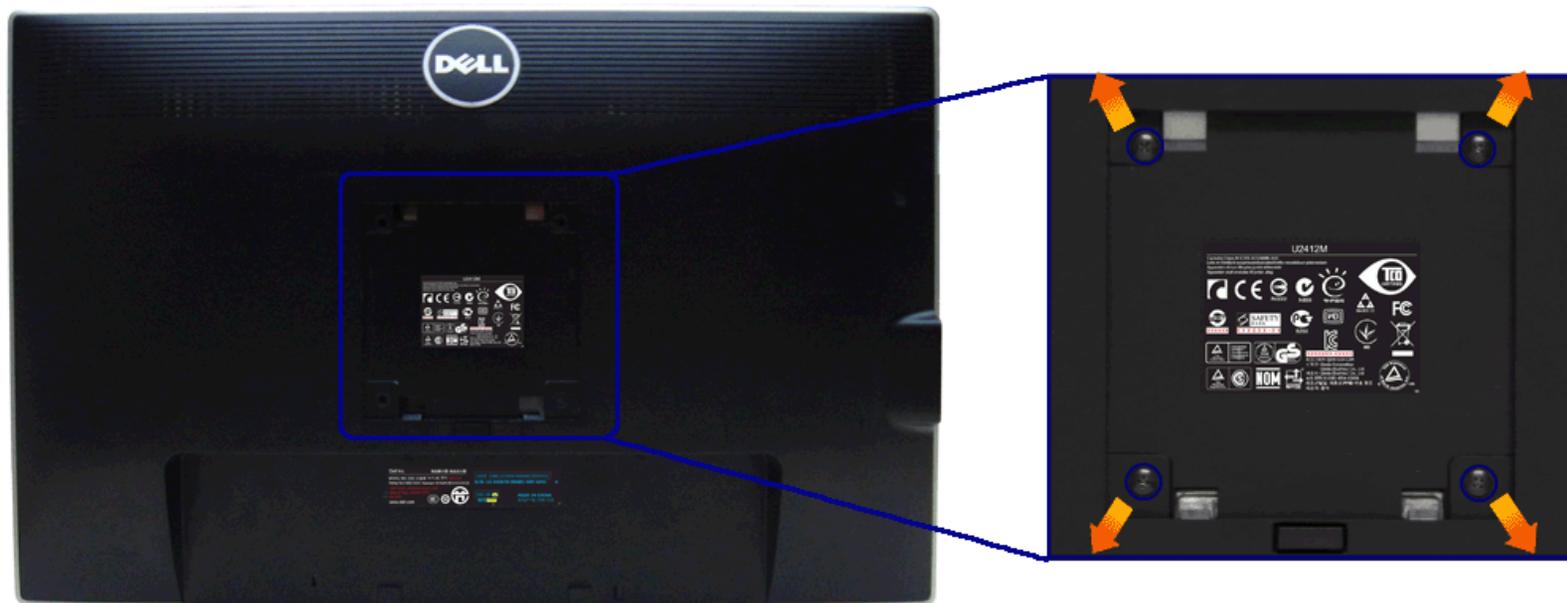
 注記：これはスタンド付モニタに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



スタンドを取り外すには:

1. モニターは平らなところに置いてください。
 2. スタンドリリースボタンを押し下げます。
 3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。
-

壁取り付け(オプション)



(ネジの寸法: M4 x 10 mm)。

VESA互換壁取り付けキットに付属する使用説明書を参照してください。

1. モニタのパネルを、安定した平らなテーブルの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドを外します
3. プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属する使用説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

 **注記**：4.52kgの最小重量/負荷支持強度を持つUL指定の壁取り付けブラケットでのみ使用します。

[目次ページに戻る](#)

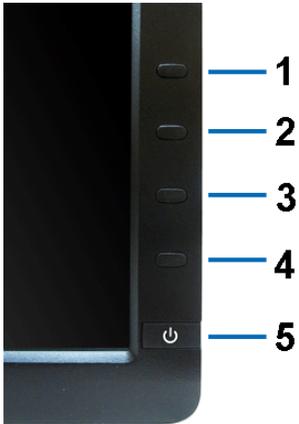
モニターの操作

Dell™ U2412M モニタ

- [前面パネルコントロールの使用](#)
- [オンスクリーンディスプレイ\(OSD\)メニューの使用](#)
- [PowerNap ソフトウェア](#)
- [最大解像度を設定する](#)
- [サウンドバー\(オプション\)を使う](#)
- [傾け、旋回させ、垂直に伸ばす](#)
- [モニターの回転](#)
- [システムの「ディスプレイ回転設定」の調整](#)

正面パネルボタンを使う

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDが変更される特性の数値を示します。



正面パネルボタン		説明
1	 ショートカットキー / プリセットモード	プリセットカラーモードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2	 ショートカットキー / 明るさ/コントラスト	このボタンを使って「明るさ/コントラスト」メニューにアクセスするか、選択したメニューオプションの値を上げます。
3	 メニュー	[MENU (メニュー)] ボタンを使ってオンスクリーンディスプレイ(OSD)を起動し、OSDメニューを選択します。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。
4	 終了	このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSDメインメニューを終了します。
5	 電源 (電源ライトインジケータ付き)	電源ボタンを使ってモニタの電源のオン/オフを切り替えます。 青いLEDは、モニタがオンになっていて、完全に機能していることを示します。黄色のLEDは、省電力モードに入っていることを示します。

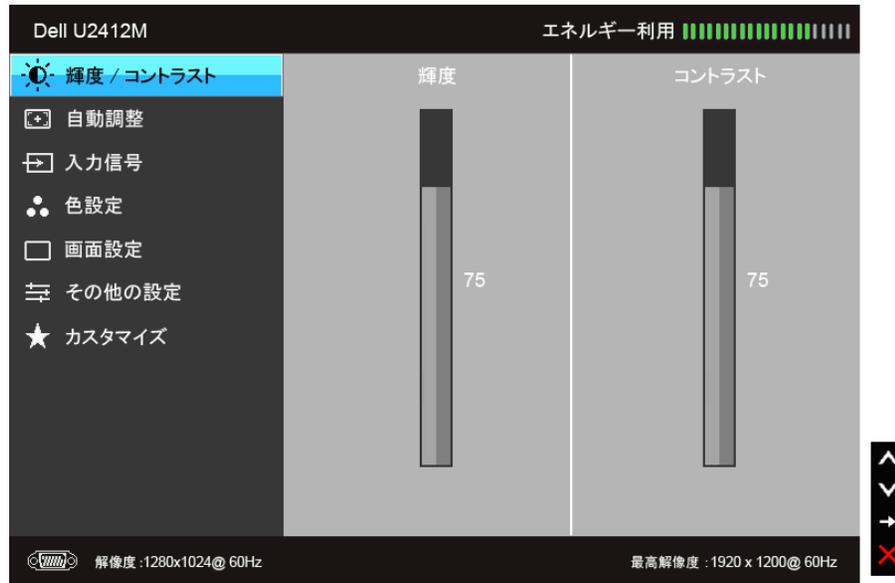
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

メニューシステムにアクセスする

 注記：設定を変えてから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりすると、モニタはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

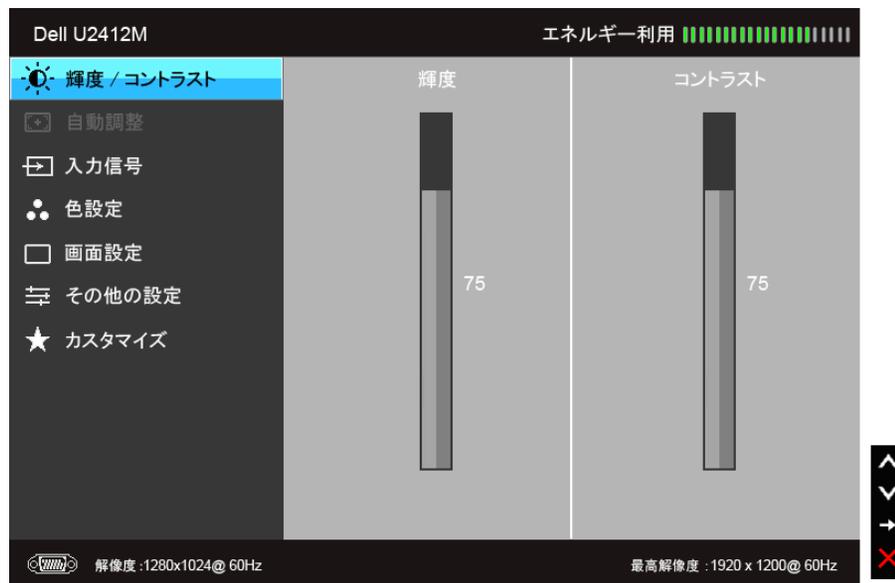
1.  ボタンを押してOSDメニューを起動し、メインメニューを表示します。

アナログ(VGA)入力用のメインメニュー



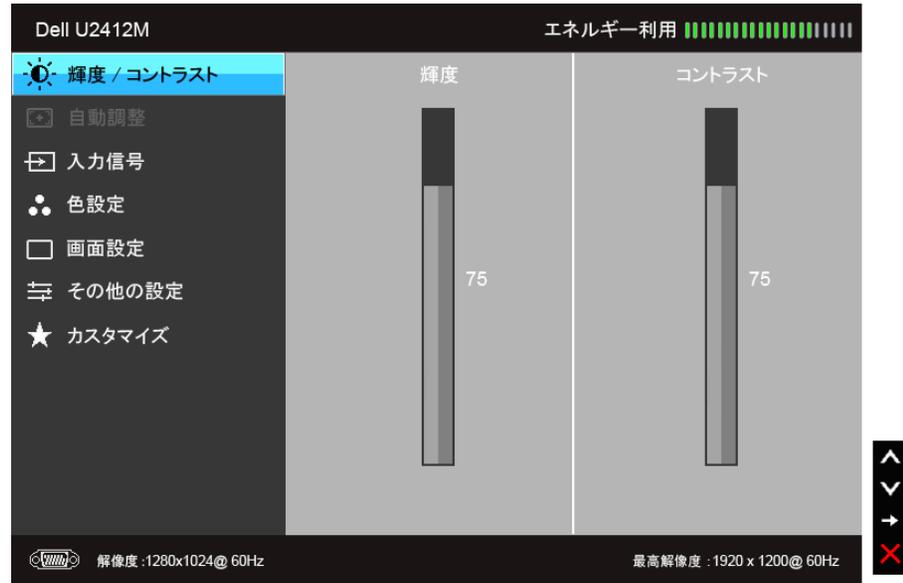
または

デジタル(DVI)入力用のメインメニュー



または

ディスプレイ(DP)入力用のメインメニュー



注記: [AUTO ADJUST (自動調整)]は、アナログ(VGA)コネクタを使っているときのみ利用できます。

2. と ボタンを押して、設定オプションを移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションの完全なリストについては、次の表を参照してください。
3. ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4. と ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。
5. を押してスライダーに入り、メニューのインジケータに従って と ボタンを使い変更を行います。
6. オプションを選択してメインメニューに戻る。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度/コントラスト	このメニューを使って明るさ/コントラスト調整を有効にします。

	輝度	<p>明るさは、バックライトの輝度を調整します。</p> <p> ボタンを押して明るさを上げ、 ボタンを押して明るさを下げます（最小0～最大100）。</p> <p>注記：電源管理設定または動的コントラストがオンになっているときには、手で輝度を調整することはできません。</p>
	コントラスト	<p>まず明るさを調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p> ボタンを押してコントラストを上げ、 ボタンを押してコントラストを下げます（最小0～最大100）。</p> <p>コントラスト機能は、モニタの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>
	自動調整	<p>起動時にモニタが認識された場合でも、自動調整機能があれば特定のセットアップで使用するために、ディスプレイ設定を最適化できます。</p> <p>自動調整では、モニタに着信するビデオ信号を自動調整します。自動調整を使用した後、画像設定の下でピクセルクロック（粗い）と位相（細かい）コントロールを使用して、モニタを微調整することができます。</p> <div data-bbox="451 470 840 576" style="background-color: #333; color: #ccc; text-align: center; padding: 10px; margin: 10px 0;">自動調整中...</div> <p>注記：ほとんどの場合、自動調整で設定すると最適な画像が得られます。</p> <p>注記：【自動調整（AUTO ADJUST）】オプションは、アナログ（VGA）コネクタを使っているときのみ利用できます。</p>
	入力信号	<p>【Input Source（入力ソース）】メニューを使って、モニタに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。</p> <div data-bbox="451 706 1354 1299" style="background-color: #333; color: #ccc; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">Dell U2412M エネルギー利用 </p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p> 輝度 / コントラスト</p> <p> 自動調整</p> <p style="background-color: #00aaff; color: white; padding: 2px;"> 入力信号</p> <p> 色設定</p> <p> 画面設定</p> <p> その他の設定</p> <p> カスタマイズ</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p><input checked="" type="checkbox"/> 自動選択</p> <hr/> <p>VGA </p> <hr/> <p>DVI-D </p> <hr/> <p>Display Port </p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="margin-right: 10px;">  解像度 :1280x1024@ 60Hz </div> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> 最高解像度 :1920 x 1200@ 60Hz </div> </div> </div>
自動選択		<p> を押し自動選択を選択します。モニタはVGA入力あるいはDVI-D入力のいずれかを自動検出します。</p>
	VGA	<p>アナログ（VGA）コネクタを使用しているとき、[VGA input（VGA入力）]を選択します。 を押してVGA入力ソースを選択します。</p>
	DVI-D	<p>デジタル（DVI）コネクタを使用しているとき、[DVI input（DVI入力）]を選択します。 を押してDVI入力ソースを選択します。</p>
	DisplayPort	<p>DisplayPort（DP）コネクタを使用しているとき、[DisplayPort input（DisplayPort入力）]を選択します。 を押してDisplayPort入力ソースを選択します。</p>



色設定

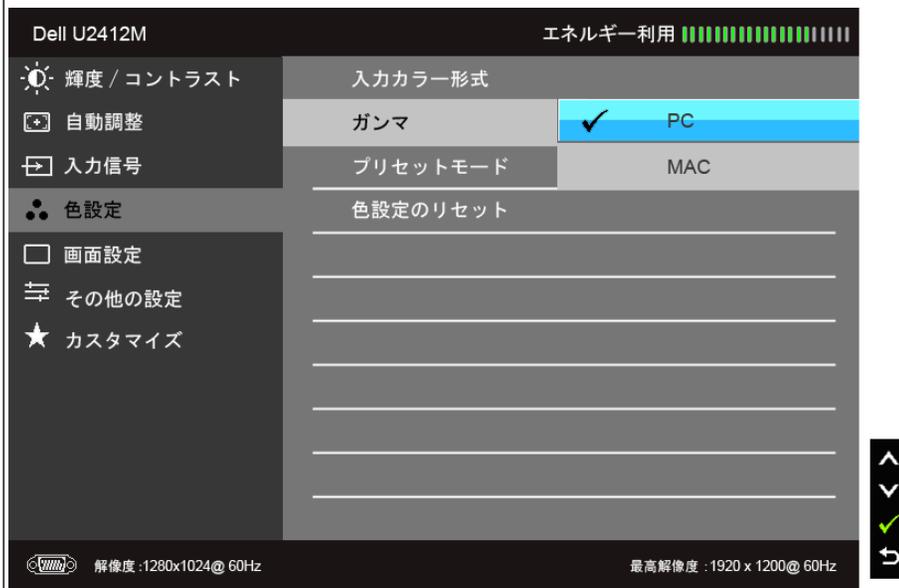
[Color Settings (色設定)]を使って色設定モードと色温度を調整します。
VGA/DVI-Dおよびビデオ入力用に、さまざまな色設定サブメニューが用意されています。

入力カラー形式

モニタがコンピュータに接続されている場合はRGBを、またVGAまたはDVIケーブルを使用しているときはDVDを選択します。モニタがYPbPr対VGAまたはYPbPr対DVIケーブルによってDVDに接続されている場合、またはDVD色出力設定がRGBでない場合はYPbPrオプションを選択します。

ガンマ

入力信号に従って、PC または MAC を選択できます。



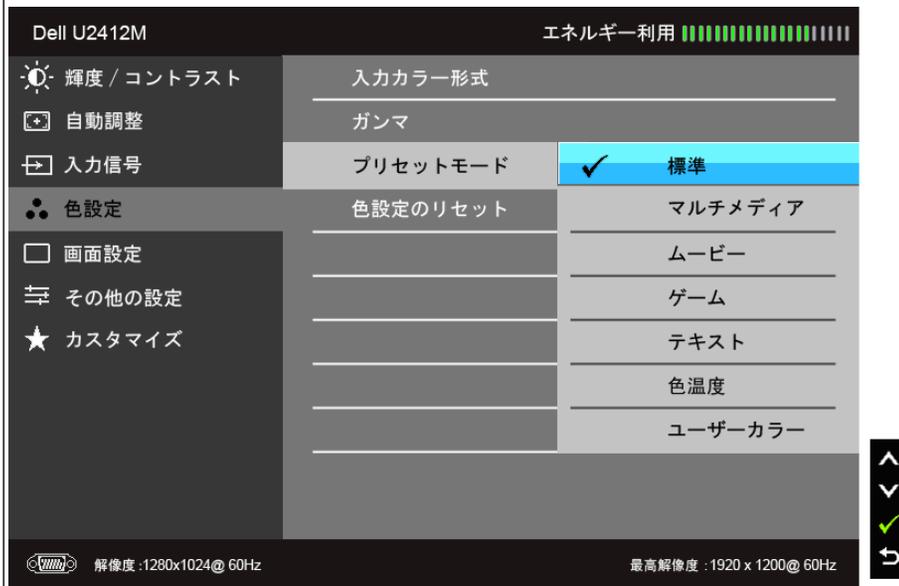
プリセットモード

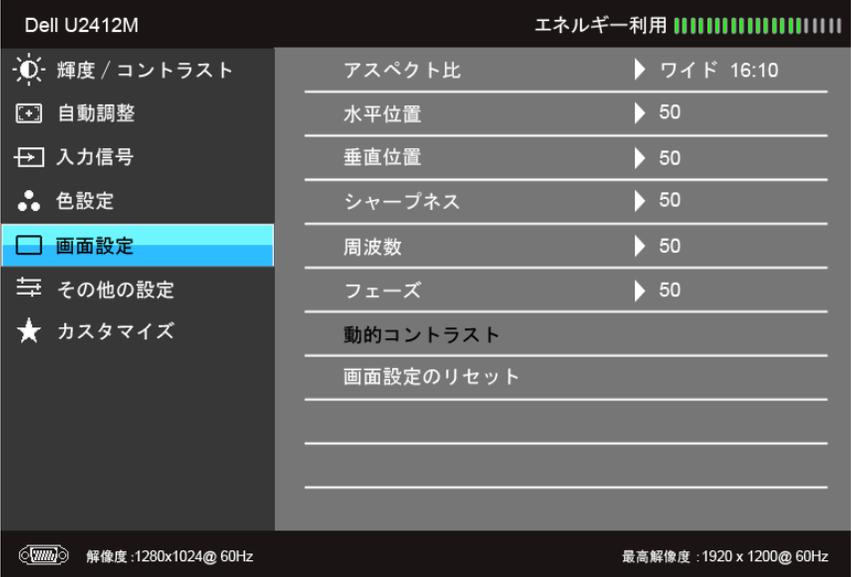
プリセットモードを選択すると、リストから標準、マルチメディア、ムービー、ゲーム、テキスト、色温度、ユーザーカラーを選択できます。

- 標準: モニタのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- マルチメディア: マルチメディアアプリケーションに適した色設定をロードします。
- ムービー: ムービーに適した色設定をロードします。
- ゲーム: ほとんどのゲームアプリケーションに適した色設定をロードします。
- テキスト: テキストを表示するのに適した輝度とシャープネスの設定を読み込みます。

色温度: 色温度を手動で調整できます。 [Up] ボタンと [Down] ボタンを押して値を調整します。スライダーを 5000K に設定すると、赤/黄色が強調されて画面が温色になり、10000K に設定すると、青が強調されて寒色になります。

ユーザーカラー: 色設定を手動で調整します。 [Up] と [Down] ボタンを押して3つの色(R, G, B)値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。

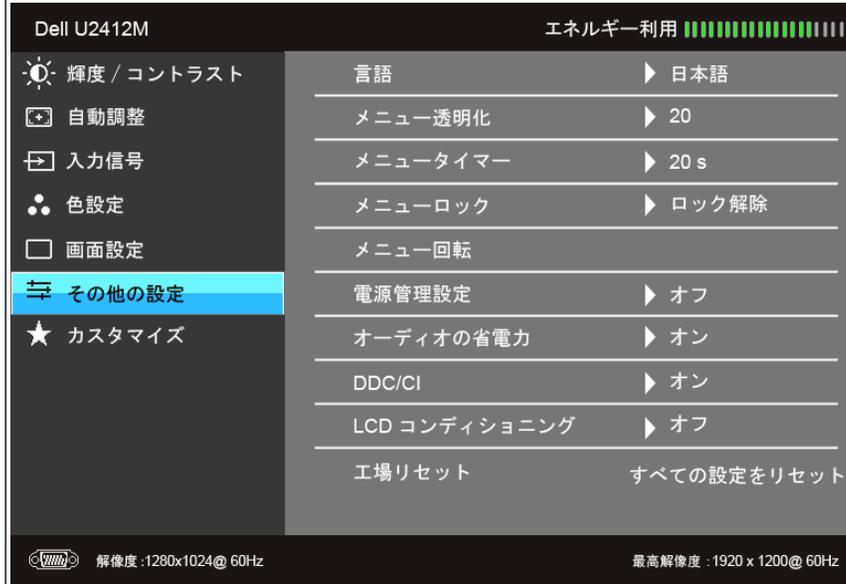


色相	<p>この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調調整するために使用されます。 ▲ または ▼ を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押してビデオ画像の緑の影を増加し、 ▼ を押してビデオ画像の紫の影を増加します</p> <p>注記：色合い調整は、ムービーまたはゲームモードでのみ使用できます。</p>
彩度	<p>この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。 ▲ または ▼ を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押してビデオ画像のモノクロの外見を増加し、 ▼ を押してビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します</p> <p>注記：彩度調整は、ムービーまたはゲームモードでのみ使用できます。</p>
色設定のリセット	<p>モニタの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>
 画面設定	<p>ディスプレイ設定を使って画像を調整します。</p>  <p>アスペクト比 水平位置 垂直位置 シャープネス 周波数 フェーズ</p> <p>動的コントラスト 画面設定のリセット</p> <p>解像度 : 1280x1024@ 60Hz 最高解像度 : 1920 x 1200@ 60Hz</p>
アスペクト比	<p>画像の比率はワイド 16:10、5:4、4:3 に設定できます。</p>
水平位置	<p>▲ または ▼ を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」 (-) です。最大は「100」 (+) です。</p>
垂直位置	<p>▲ または ▼ を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」 (-) です。最大は「100」 (+) です。</p>
シャープネス	<p>この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。 ▲ または ▼ を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。</p>
周波数	<p>位相およびクロック調整により、モニタをお好みに従って調整できます。</p> <p>▲ または ▼ を使って最適な画像品質に調整します。</p>
フェーズ	<p>位相調整を使って満足する結果が得られない場合、ピクセルクロック (粗い) 調整を使い、次に位相 (細かい) を再び使用します。</p> <p>注記：ピクセルクロックと位相調整は、「VGA」入ryくでのみ利用できます。</p>
動的コントラスト	<p>動的コントラストは、2M:1にコントラスト比を調整します。</p> <p>➡ ボタンを押してダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。</p> <p>注記：動的コントラストはムービーまたはゲームモードを選択したときに高コントラストを実現します。</p>
画面設定のリセット	<p>このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。</p>



その他の設定

このオプションを選択して、OSDの言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSDの設定を調整します。



言語	OSDディスプレイを8つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の1つに設定する言語オプション
----	--

メニューの透明度	このオプションを選択し、最初または 2番目のボタンを押してメニューの透明度を変更します(最小: 0~最大: 100)。
----------	---

メニュータイマー	OSD保持時間。ボタンを最後に押してからOSDが有効になっている時間の長さを設定sます。
----------	--

または を使ってスライダを5~60秒まで、1秒刻みで調整します。

メニューロック	ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。【Lock (ロック)】が選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。すべてのボタンがロックされます。 注記: OSDがロックされているとき、メニューボタンを押すと[OSDロック]が選択された状態で、OSD設定メニューが直接開きます。[アンロック]を選択するとロックが解除され、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。
---------	---

メニューの回転	OSDを90度反時計回りに回転します。ディスプレイ回転に従って、メニューを調整できます。
---------	--

電源管理設定	動的輝度調整をオンまたはオフにします。 この機能は、表示される画像に明るいエリアが多く含まれるとき、画面の輝度レベルを自動的に下げます。
--------	---

オーディオの省電力	省電力モードの間に、オーディオの電源のオンとオフを切り替えます。
-----------	----------------------------------

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)により、コンピュータのソフトウェアを介してモニタのパラメータ (明るさ、色バランスなど) を調整します。 [無効]を選択することで、この機能を無効にできます。ユーザー体験を最大限に高め、モニタのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。



LCDコンディショニング

画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。 [有効]を選択することで、この機能を有効にできます。



工場リセット

すべてのOSD設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。

★ カスタマイズ

プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力信号、アスペクト比、メニュー回転の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。

Dell U2412M エネルギー利用 

☀ 輝度 / コントラスト	ショートカットキー 1	✓ プリセットモード ▶
⊕ 自動調整	ショートカットキー 2	輝度 / コントラスト
⇄ 入力信号	カスタマイズのプリセット	自動調整
● 色設定		入力信号 ▶
□ 画面設定		アスペクト比
≡ その他の設定		メニュー回転
★ カスタマイズ		

解像度 : 1280x1024@ 60Hz 最高解像度 : 1920 x 1200@ 60Hz

⏪ ⏩ ⏴ ⏵ ⏴ ⏵

注記：このモニターには自動的に輝度を調整して LED の老朽化を補正する機能が内蔵されています。

OSD警告メッセージ

電源管理設定または動的コントラスト機能が有効に設定されている場合は（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。

Dell U2412M

輝度の手動調整を可能にするために、電源管理設定 / 動的コントラストをオフにします。

続行しますか？

いいえ

はい

モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます。

Dell U2412M

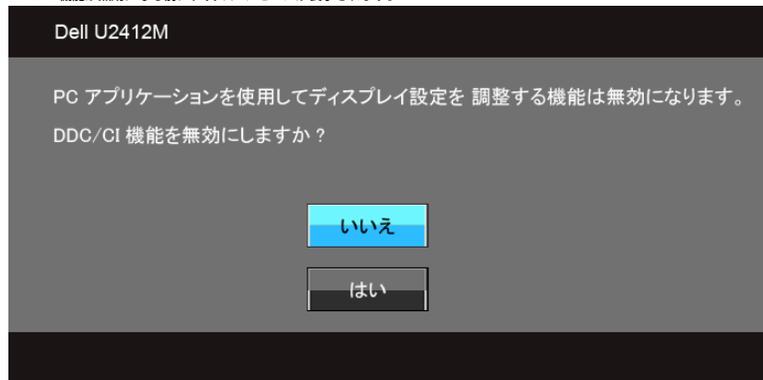
現在の入力タイミングは、モニターのディスプレイでサポートされていません。

入力タイミングを **1920x1200@60Hz** またはモニター仕様で一覧された他のモニタータイミングに変えてください。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#) を参照してください。推奨モードは、1920 x 1200です。

DDC/CI機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



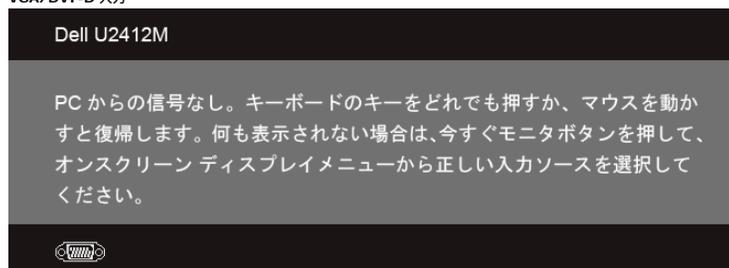
モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



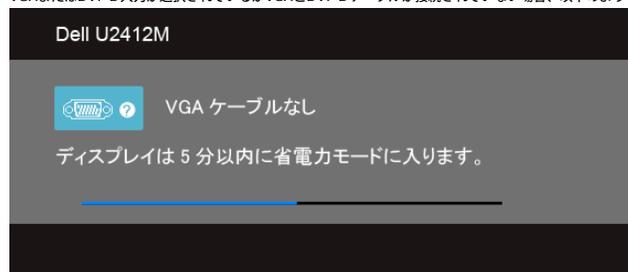
コンピュータを有効にして、モニターを立ち上げ、OSDにアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます：

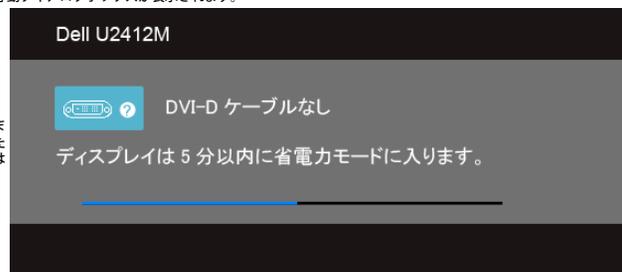
VGA/DVI -D 入力



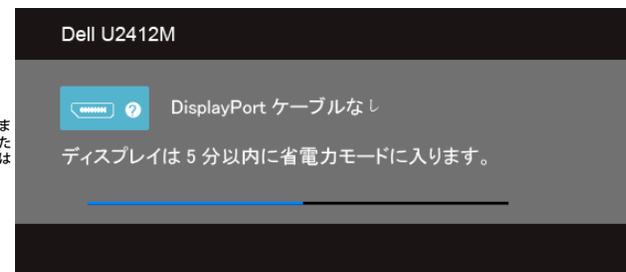
VGAまたはDVI-D入力を選択されているがVGAとDVI-Dケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



または



詳細は、[問題を解決する](#) を参照してください。

PowerNap ソフトウェア

PowerNap ソフトウェアはモニタに同梱されているCDに格納されています。

このソフトウェアはモニタの省電力モードを実行します。省電力モードは、PC がスクリーンセーバーモードに入ると、モニタが消画またはスリープモードに入る様に設定します。

1. 消画 - PC がスクリーンセーバーモードに入ると、モニタは最低レベルまで輝度を下げます。
2. スリープ - PC がスクリーンセーバーモードに入ると、モニタはスリープモードに入ります。



PowerNap ソフトウェアでは、新しいアップデートの有無を確認することができます。定期的にソフトウェアのアップデートを確認してください。



- 注意：ソフトウェアをインストールすると、デスクトップに PowerNap のショートカットが1つと、“スタート”メニューにもショートカットが1つ作成されます。
OS サポート：Windows XP (32 および 64 ビット)、Vista (32 および 64 ビット)、Windows 7 (32 および 64 ビット)
ビデオ インターフェイスサポート：VGA および DVI のみ。

最新版の PowerNap ソフトウェアは、Dell の Web サイトからダウンロードできます。

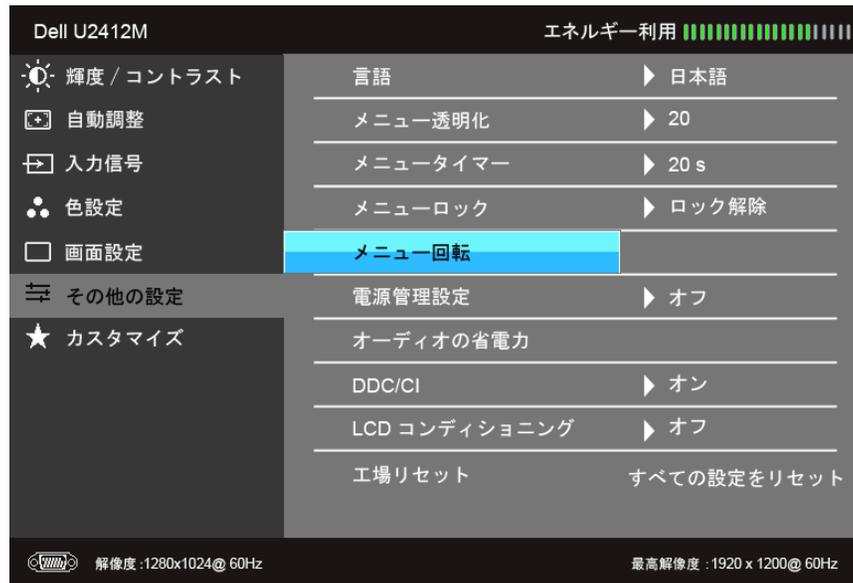
ソフトウェアをダウンロードするには：

1. <http://www.support.dell.com> にアクセスします
 2. [ドライバ及びダウンロード]から[モニタドライバ]を選択します
 3. モニタモデル - PowerNap アプリケーションを選択します
 4. アプリケーションをダウンロードしてインストールします
-

強化されたメニュー回転ソフトウェア

強化されたメニュー回転は、PowerNap ソフトウェアに組み込まれており、OSD メニューからモニタスクリーンを回転させることができます。[風景]または[人物]に設定すると、モニタスクリーンがその方向に回転します。

次の画は強化されたメニュー回転のスクリーン例です (OSD メニューから強化されたメニュー回転機能を実行する) :



注意 :
OS サポート: Windows XP (32 および 64 ビット)、Vista (32 および 64 ビット)、Windows 7 (32 および 64 ビット)
ビデオ インターフェイスサポート: VGA および DVI のみ。
スクリーンが回転しない場合は、グラフィックドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順に従う必要があります。

- Dell デスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合。
 - support.dell.com に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。
- Dell 以外のコンピュータ (ポータブルまたはデスクトップ) をお使いの場合：
 - コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
 - グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

最大解像度を設定する

モニタの最大解像度を設定するには：

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8:

1. Windows® 8 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリック、画面の解像度をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、1920 x 1200 を選択します。
4. OKをクリックします。

オプションとして1920 x 1200がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合：

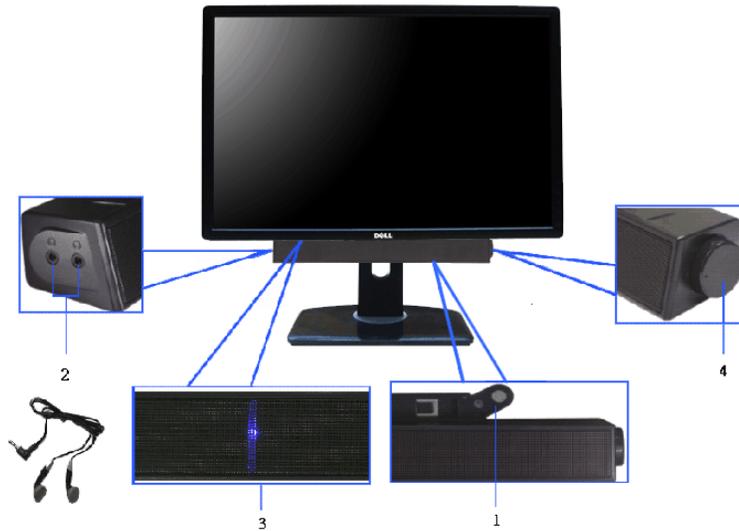
- support.dell.comに進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

Dellサウンドバー（オプション）を使う

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。サウンドバーには全体システム・レベルを調整する回転音量とオン/オフ・コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ・ヘッドセット・ジャック2つが搭載されています。



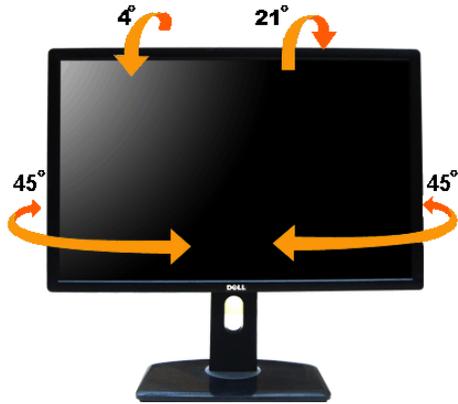
1. 取付け機構
2. ヘッドフォン・コネクタ
3. 電源インジケータ
4. 電源/音量調節

傾け、回転させ、垂直に伸ばす

☑ 注記：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

傾き、旋回

モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



☑ 注記：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

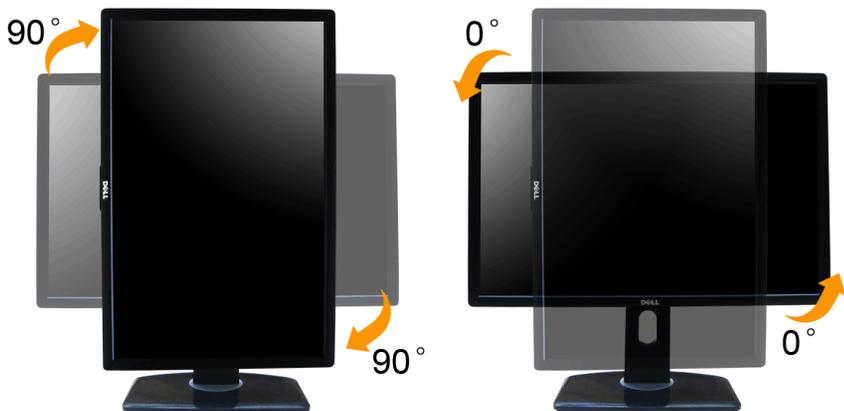
垂直に伸ばす

☑ 注記：スタンドは、垂直に最大 115 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。



モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している(垂直拡張)か、またはモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてある(傾き)かいずれかになっています。



注記: Dellコンピュータで「ディスプレイ回転」機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバーが必要です。最新のグラフィックスドライバーをダウンロードして更新するには、support.dell.comに移動し、ビデオドライバーのダウンロードセクションを参照してください。

注記: 縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。

システムの「ディスプレイ回転設定」の調整

モニタを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。

注記: Dellコンピュータ以外でモニターを使用している場合、グラフィックス・ドライバーのウェブサイトまたはお使いのコンピュータの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティング・システムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには、

1. デスクトップを右クリックして、プロパティをクリックします。
2. 設定タブを選択し、アドバンスをクリックします。
3. ATIグラフィックスカードを使っている場合は、回転タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、nVidiaタブをクリックして、左カラムでNVRotateを選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
Intel®グラフィックスカードを使っている場合は、Intelグラフィックス・タブを選択して、グラフィックス・プロパティをクリックし、回転タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

注記: 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、support.dell.comで、グラフィックス・カード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。

[目次ページに戻る](#)

トラブルシューティング

Dell™ U2412M モニタ

- [自己テスト](#)
- [内蔵診断](#)
- [よくある問題](#)
- [製品別の問題](#)
- [ユニバーサルシリアルバス固有の問題](#)
- [Dellサウンドバーの問題](#)

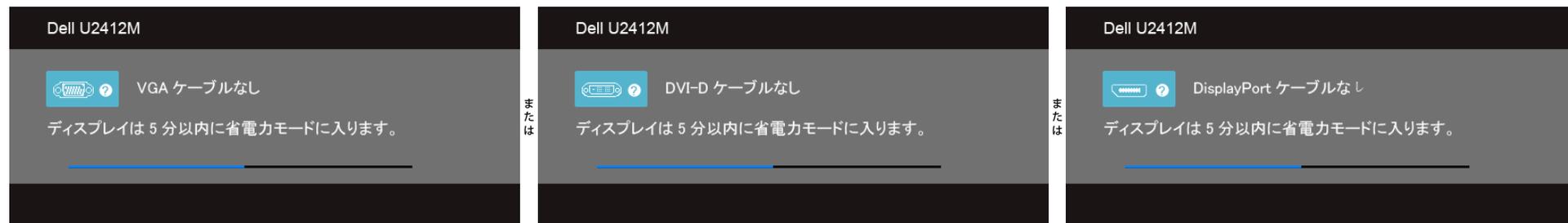
⚠ 警告：このセクションで手続きをはじめの前に、[安全指示書](#)に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル（白コネクタ）とアナログ（黒コネクタ）ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニタがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テスト・モードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



1. ビデオ・ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
2. モニターの電源をオフにして、ビデオ・ケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター・スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ・コントローラおよびコンピュータをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

📌 注記：内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。

3. 正面パネルのボタン1とボタン4を2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルのボタン4を再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、ボタン4を再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし/電源LEDオフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 入カソース選択ボタンにより適切な入カソースが選択されていることを確認してください。
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	<ul style="list-style-type: none"> OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 内蔵診断を実行します。 入カソース選択ボタンにより適切な入カソースが選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> OSDによって自動調整を実行します。 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 ビデオ拡張ケーブルを外します。 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:10)に変更します。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にふれる	<ul style="list-style-type: none"> OSDによって自動調整を実行します。 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 環境係数をチェックします。 モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> サイクル電源オン・オフ。 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 Dell社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dellサポート(support.dell.com)を参照してください。
ドット落ち	LCDスクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> サイクル電源オン・オフ。 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 Dell社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dellサポート(support.dell.com)を参照してください。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニタを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> モニタを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDの水平方向と垂直方向のコントロールを調整する使用する。 <p>注記： DVI-D を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p>
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> モニタを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 内蔵診断を実行します。 <p>注記： DVI-D を使用しているとき、ピクセルクロックとフェーズ調整はご利用いただけません。</p>
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> モニタを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 セーフモードでコンピュータを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> トラブルシューティング手順を実行しないでください。 直ちにDellにご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト・モードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。 アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 内蔵診断を実行します。
長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、電源管理モードを参照してください)。 または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。

製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"> 画像設定OSDで、スクーリング比設定を確認します モニタを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。 OSDメニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、上の10秒間電源ボタンを押し下げてアンロックします。メニューロックを表示してください。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が青く点灯	<ul style="list-style-type: none"> 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない。	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"> DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 内蔵診断を実行します。

 **注記:** DVI-Dモードを選択しているとき、自動調整機能は使用できません。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源がオンになっているかを確認します。 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 USB周辺機器（ダウンストリーム・コネクタ）を再接続します。 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。 コンピュータを再起動します。 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
高速USB2.0インターフェースが遅い	高速USB2.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータがUSB2.0対応かどうかをチェックします。 コンピュータの中には、USB 2.0とUSB 1.1ポートの両方を搭載しているものもあります。正しいUSBポートを使用されていることを確認してください。 アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。 USB周辺機器（ダウンストリーム・コネクタ）を再接続します。 コンピュータを再起動します。

Dell™サウンドバーの問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
音が出ない	サウンドバーに電源が入らない・電源インジケータがオフになっている	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回転して中央に位置にします。サウンドバー正面の電源インジケータ（青いLED）が点灯することを確認します。 サウンドバーから出る電源ケーブルがアダプタに差し込まれていることを確認します。
音が出ない	サウンドバーの電源が入っている・電源インジケータがオンになっている	<ul style="list-style-type: none"> オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 コンピュータでオーディオ・コンテンツをいくつか再生します（例、オーディオCDまたはMP3）。 サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例、ポータブルCDプレイヤー）。
音が曲がっている	コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。 オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例、ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー）。
音が曲がっている	その他のオーディオ・ソースを使います	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 オーディオ・ソースの音量を下げます。 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。
音出力がアンバランス	サウンドバーの片側からだけ音が出る	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ・ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 すべてのWindowsオーディオ・バランス・コントロール（L-R）を中間に設定します。 オーディオ・ライン・プラグを洗浄して、リセットします。 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例、ポータブルCDプレイヤー）。
低音量	音量が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします（例、ポータブルCDプレイヤー、MP3プレーヤー）。

[目次ページに戻る](#)

付録

Dell™ U2412M モニタ

- [安全指示](#)
- [米国連邦通信委員会\(FCC\)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報](#)
- [Dellへのお問い合わせ](#)

警告: 安全指示

 **警告:** このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります

安全に関する注意事項については、製品情報ガイドを参照してください。

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ http://www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、**800-WWW-DELL (800-999-3355)**にお電話ください。

 **注記:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. support.dell.com にアクセスします。
2. ページ下部の **Choose A Country/Region** [国/地域の選択] ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。 .
3. ページ左側の **Contact Us** [連絡先] をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

モニタのセットアップ

Dell™ U2412M モニタ

ディスプレイ解像度を1920 x 1200 (最大)に設定する「安全上の注意」

Microsoft Windows® オペレーティングシステムを使用している間最適のディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を **1920 x 1200** 画素を設定します:

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1では:

1. Windows® 8 および Windows® 8.1専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリック、画面の解像度をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1200** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

オプションとして **1920 x 1200** が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください:

1: [インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合。](#)

2: [非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。](#)

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ U2412M モニタ

インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください
2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1200** に設定します。

 注: 解像度 1920 x 1200 に設定できない場合、Dell™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ U2412M モニタ

非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1では:

1. Windows® 8および Windows® 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップ上で右クリック、カスタマイズをクリックします。
3. ディスプレイ設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
6. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> 或は <http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び 1920 x 1200 に設定します。

 注: 解像度を1920 x 1200 に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、1920 x 1200 のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。
